

第378号 (令和2年1月8日(水)発行)

発行所

京都女子大学 宗教部

京都市東山区今熊野北日吉町35
電話 075 (531) 7074



過去を追いゆくことなかれ
未来を願いゆくことなかれ
過去はすでに過ぎ去りしもの
未来は未だ来ぬものゆえに
(賢喜 羅「マジンガニカセ」)



文学部教授 森田 眞 円

迷える者は 道を問はず

おばあさんの一言

明けましておめでとう
ございます。今年も新し
い年がやって来ます。私
ごとで恐縮ですが、本年
の三月末日をもって、十
二年間お世話になりました
本学を、定年退職致す
こととなります。学生の
皆さんと過ごした日々
は、忘れられない貴重な
経験でしたが、振り返っ
てみると、本当にあつと
いう間の年月でありまし
た。

迷者不問道

「道」と言えば、私の
仲人をして頂いた京都府
立大学名誉教授の故西元
宗助先生のお話を思い出
します。日本の教育界に
大きな足跡を遺され、ペ
スタロッチ賞を受賞され
た西元先生は、京都大学
の学生であった頃、仏教
青年会の活動を通して、
親鸞さまの教えに出遇わ
れました。その後、親鸞
さまの教えを味われた書
物を多く著されて、たく
さんの人々に慕われた先
生でした。その先生から
直接聞いたお話ですが、
それは、戦争中のことで
ありました。台北におら
れた先生は、ある時、小
隊長として、数名の兵隊
さんを率い、植物園を目
指して行軍しておられま
した。

迷者不問道

先生が地図を見て引率
しておられたのですが、
慣れない土地のことでも
あって、いつまで経って
も目的の植物園に到着し
ないのです。随分時間が
過ぎてから、兵隊さんの
一人が近くの煙草屋のお
ばさんに訊いたところ、

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

迷者不問道

「迷者不問道、一迷え
るものは道を問はず
—です—
と文字を書いてくれまし
た。そして、この言葉は、
自分が尋常小学校を卒業
する時に、担任の先生が
卒業のはなむけの言葉と
して教えて下さったとい
うのです。その先生は、
「君たちの中には、家
の事情で上の学校に
行けずに、すぐに社
会に出ていく人もい
るでしょう。社会に
出たら、常に心を謙
虚にして、分らない
ことは何事も信頼
のおける人に尋ね、
教えを請うようにし

子どもたちとともに ⑦子どもから教わること

これは以前、私が造形
研修を行っている保育園
での出来事です。ある時、
その保育園にて5歳児の
美術館鑑賞というイベン
トを行うかどうかという
話が出ました。5歳児を
連れて美術館へ行くとい
うことは大変なことでは
が、さらにその展示会は
現代美術を企画した展覧
会でした。
5歳児担当の先生方か
らは、子どもたちが美術
館で静かに作品を観るこ
とができるのか、まして
や現代美術など鑑賞でき
るのか、といった声があ
がり反対意見が出ました。
しかし園長先生は、造形
研修において私と意見交
換するなかで、子どもの
豊かな感性を育むことの
大切さや、小学校とのス
ムーズな接続をつねに考
え、子どもが本物を観る
ことの大切さを重視する
ことから、最終的に鑑賞
を決定しました。そこで、
先生方だけでは不安もあ
り、私も同行することと
なりました。私も不安は
ありましたが、子どもた
ちがどのような反応を示
すのかというのを楽し
みにしていました。先生
方は日々の保育において、
美術館はこんな場所、静
かに鑑賞することの大切
さなどを子どもたちに話
し、また美術館ごっこを
行いながら作品鑑賞の準
備を進めていきました。
鑑賞当日、先生方の美
術館鑑賞マナーについて
の指導や保育活動が功を
果たした。確かに、子ども
たちの行動にハラハラし
ながら鑑賞していたわけ
です。一方、子どもたち
は子どもたちを褒めてあ
げたいと思います。
しかし、ここで褒めた
いことはマナーの問題だ
けではありません。作品
鑑賞を感覚的に楽しんで
いる様子でした。
子どもの視線から現代
美術を鑑賞すると、興味
深い視点からいろいろと
教わることもあります。
色でも形でも、まずは自
分の好きなように観るこ
とが作品との距離を縮め
ていくということを痛感
しました。その作品の意
味はそのあとで考えれば
よいのです。作品を感覚
的に観ることの大切さを
子どもたちに教えられた
素晴らしい一日となりま
した。
(天野 真)

標

電鉄会社に就職し
た卒業生から、次の
ような話を聞いたこ
とがあります。「ク
レームの多くは先生と
同じくらいの年齢の男性
が多いんですよ」と。当
時私は五十代でした。
クレームとは違うか
も知れませんが、SNS
などを使って他人を誹謗
する人もたくさんいると
聞きます。それは他人を
傷つけると同時に、自分
を傷つける行為でもあり
ます。そうであるにも拘
わらず、人は何故クレ
ームになったり、他の人
を誹謗中傷したりするの
でしょうか？
私たちは自分の心が満
たされるときに、他
者を傷つけたりはしま
せん。私たちが他者に対
して攻撃的になるのは、自
分の心が満たされていな
いときです。では自分の
心が満たされていないの
は何故なのでしょう。か
他の人と比較ばかりして
いるからかも知れません。
その結果、自分の存在価
値を認められなくなっ
ていくのです。
自分の内側に向けて
みると違った世界が開
けてくるのではないで
しょうか。それは一種の
開き直りとも言える世界
なのかも知れません。「あ
りのままの自分でいい」と
いう視点です。親鸞聖
人は阿弥陀仏の教えを通
じて、「ありのままの自分」
に気づかれました。それ
は自己中心的な心を持つ
た自分の姿でした。聖人
は「愚禿親鸞」と自ら名
告っています。聖人のお
手紙などを見ると、自身
の愚かさを悲歎する言葉
はあっても、他人を誹謗
するような言葉は全くあ
りません。現代の我々も
聖人の生き方から学ぶ点
が沢山あるのではないで
しょうか。
(普)

